

10 がっひかりごう

令和 6 年 10 月 1 日 輝 保 育 園

急激に短い秋が来るようです。爽やかな風の季節が来るのを待っていました。そんな中でも、子ども達は元気いっぱいです。少しずつ運動会の練習が始まっています。1, 2 才児の給食が始まる頃、遠くから鼓隊の音が聞こえてきます。音が聞こえ始めると耳を澄ませ、「太鼓！」と教えてくれたり、太鼓を叩く真似をしたりしています。自分のクラスの練習も、他のクラスの演目も楽しみながら参加してくれると嬉しいです。当日、どんな姿を見せてくれるのか楽しみです。



＝ ナース・レポート ＝

【熊本県全域に「日本脳炎注意報」発令
肌の露出避け、虫よけ剤推奨】

定期検査で血液を採取したブタ 20 頭のうち 1 頭から、2 週間以内に日本脳炎に感染したことを示す抗体を検出。発令基準を満たし、県内に日本脳炎注意報を発令した。

県健康危機管理課によると、ウイルスに感染した場合、発病するのは 100 ～ 1,000 人に 1 人。

高熱やけいれん発作といった症状がでるといふ。

全国で昨年は 6 人、今年は 1 人も感染が確認されている。

2024/9/4 熊本日日新聞より抜粋

日本脳炎の発症は、ここ 20 年以上日本での年間届出数は最大 10 例前後で、主に西日本で発生しています。

60 才以上の方に多く、小さい子の症例は少ないものの、2015 年夏には千葉県で生後 10 ヶ月の赤ちゃんの例もあります。

「日本脳炎ワクチンの初回接種」については「標準的には 3 才になってから」とありますが、接種自体は「生後 6 ヶ月から可能」です。

日本脳炎は発症すると致死率が 20 ～ 40 %、知覚障害や運動障害などの後遺症が 45 ～ 70 % 残る大変怖い感染症です。

定期的なワクチン接種をしっかりと行い、虫よけも活用し感染症への対策を行っていきましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

ポイント 3

ほめる時は、どんなところが良かったのか具体的にほめる

例えば、運動会での子どもの様子を見て、「よくがんばったね！」とほめる方法もありますが、親はほめたつもりでも、子どもの側からすると漠然としていて、何が、どう良かったのかよくわからず、ほめられたと思わないケースにもなるようです。

ほめる時には、「ダンスの時の表情がとても素敵だったよ！」のように具体的にほめたほうが子どもの心に響きます。

ポイント 4

タイミングを逃さずにほめる

子どもの言動をほめる時は、できるだけその場でほめることが大切です。

これは、叱る時と同様で、タイミングを逃すことで効果が大きく違ってきます。

タイミング良くほめることが重要です。

ポイント 5

他の子どもと比較してほめることはできるだけ控える

「～さんより上手にできたね！」のように競争心を刺激したほめ方をすると、子どもは喜び頑張ります。

しかし、他の子どもとの比較を過度にやると順位にこだわった頑張りになり、必ずしも自尊感情や意欲そのものの向上にはつながらないこととなります。

当然ながら、「～さんよりだめだったね」などというのは好ましくありません。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

(((運動会)))

10 月 26 日(土)に運動会を予定しています。

子ども達は本番に向けて、頑張っています。

ご家庭でも、十分に休息をとらせていただき、励ましの声をかけていただきますようお願いいたします。

★ 14 日は鉄道の日 ★

1872 年 10 月 14 日は、新橋・横浜間に日本で最初の鉄道が開通した日です。

鉄道が国民に広く愛されるよう願いを込めて、毎年鉄道の日には、鉄道に関する多彩なイベントが全国各地で開催されているそうです。



＝ 10 月の行事予定 ＝

- 1 日(火) 避難訓練
- 7 日(月) 歯科検診
- 18 日(金) 誕生会・身体測定
- 26 日(土) 運動会
- 29 日(火) 避難訓練
- 30 日(水) 内科検診

こども達のようす

たんぽぽぐみ
0 才児



0 才児クラスの、今の時期の活動の流行は自分のリュックを背負いお部屋の中を歩き回り探索活動をすることです。ほぼ歩行が確立された 0 才児のお友だち。体と同じくらいのリュックを背負いバランス取りながら歩いています。尻もちをついてもすぐに立ち上がり、歩きたいという強い意志で今では軽快に歩き、座る、立つなど自由自在に楽しく遊んでいます。リュックを背負うために保育者にリュックを差し出し背中を向けます。背負わせると嬉しそうに笑顔で楽しそうに歩いていきます。自分のリュックも明確に認識しお友だちが触っていると声を上げたり、取りに行ったりと「自分のもの」も分かり、「取られたくない」という気持ちも育ってきました。

たんぽぽぐみ
1 才児



高月齢の子は、生活の節目にトイレに行き、トイレで排尿することができる子が増えてきました。排尿間隔も長く、しっかり膀胱に溜めることができるようになってきました。トイレに座り、排尿することができるので「でたー」と教えてくれたり、トイレに誘うとその都度排尿できる子も多くなります。低月齢の子も、排尿間隔が少しずつ長くなり、オムツが濡れる回数も減ってきました。午睡後にトイレに座る、トイレに慣れる経験を重ねています。まだトイレに座ることを始めたばかりなので座っても出ないこともあります。日々座る経験を重ねていながらトイレで排尿できたときには、一緒に喜びを共有し、成功体験を増やしていけるように関わり、見守っていきます。ご家庭の方でも、お時間あるときやお休みの日などトイレに誘ってみてください。

すみれぐみ
2 才児



2 才児の生活も半分が過ぎました。行動や自己表現の幅が、ぐんと広がっています。また、逆に、思うようにできないもどかしさから癪癪をおこし、「イヤイヤ」と泣き叫ぶ姿もよく見られます。ご家庭でも、どう対応しているのかわからず、そのままにしておいたり、感情的に叱ったり、泣き叫んでいるからと、物やお菓子などを与え、泣き止ませるといふことがあると思います。しかし、きちんと丁寧に向き合うことが大切です。子どもがなぜ泣いているのか、その思いを受け止め、気持ちを言葉で代弁してあげてください。また、子どもの要求が通ることばかりではないと思います。そのときも、物やお菓子で泣き止ませるのではなく、気持ちを受け止めたうえで、ダメなものはダメと我慢させることも必要です。2 才児の大変な時期と一緒に乗り越えましょう。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



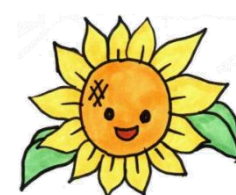
運動会を控え本格的な集団活動が始まりました。こども達には、全体説明を聞いて理解し、行動に移す力を求めています。しかし、途中でおしゃべりしてしまい、説明を中断せざるを得ないことがあります。説明の「始めと終わり」を明確にし、最後まで聞くという練習をしています。また、説明後に確認の意味を込めて質問すると要点を掴めていないことが多く、復唱することも苦手なことがわかりました。こちらから改善に向け日々取り組んでいます。集団活動を頑張った後は、心と体を開放し、伸び伸びと遊ぶ時間を設けています。特に、公園で遊ぶことがお気に入りです。「バツたかな？」と虫を探したり、「待って～！」とトンボを追いかけたり、「楽しいね！」と笑顔がいっぱいです。活動量が増え体力を消耗します。引き続き体調管理にご協力をお願いいたします。

ばらぐみ
4 才児



やっと暑い日々が終わりそうです。お家の人が来てくれるのを楽しみにしながら、運動会に向けての活動にも意欲が高まってきました。赤白並びや掛け声、順番や待つときの態度など日頃から取り組んできましたが、自分達でも意識して取り組む姿もみられます。遊戯が好きな子どもも多く、最初に曲を聞いた時から楽しそうに飛び跳ねたり、体を動かす子ども達。どんな振りがよいか尋ねると、「これは？」とアイディアも出してくれました。かけっこも他児が走っていると大きな声で応援しています。友達と一緒に活動する楽しさや心強さ、応援されて前向きに取り組もうとする意欲を大切に進めていきます。水分補給や休息もとりながら、体調にも気をつけて取り組んでいきますので、ご家庭でも十分な睡眠や体調管理にご協力をお願いします。

ひまわりぐみ
5 才児



秋祭りのポスターや運動会の入場門作り、運動会の練習などクラスみんなで協力して 1 つのことに取り組むことが多くなりました。ポスター作りでは文字を書いたり色塗りをしたりと役割分担をして、出来上がると、歓声と拍手が湧き達成感を感じていました。また、運動会の遊戯では手に棒を持った棒を 3 回叩くところがあるので、3 文字で何かいい言葉はないか、子ども達に尋ねてみました。すると「I LOVE YOU」という遊戯曲をイメージしたような英語が出てきたので、みんなで声を合わせて「I LOVE YOU」と言いながら叩くことにしました。鼓隊は堂々と演奏していて、日毎に迫力が出てきて一体感を感じます。当日はそれぞれの力を十分に発揮しながら、みんなで取り組む満足感や充実感を味わい、年長組としての自信と誇りが育つ運動会になるよう願っています。

